

第7期事業年度

(平成22年度)

決算報告書

国立大学法人 帯広畜産大学

平成22年度 決算報告書 (第7期事業年度)

国立大学法人 帯広畜産大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,652	2,651	0	
施設整備費補助金	57	213	156	(注1)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	22	24	2	(注2)
自己収入	988	965	△23	
授業料、入学料及び検定料収入	768	763	△5	
雑収入	220	201	△18	
補助金等収入	319	269	△50	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	613	962	349	(注3)
前中期目標期間繰越積立金		37	37	(注4)
計	4,651	5,123	472	
支出				
業務費	3,627	3,522	△104	
教育研究経費	3,627	3,522	△104	
施設整備費	79	237	158	(注5)
補助金等	319	261	△58	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	613	627	14	
長期借入金償還金	13	13	0	
計	4,651	4,661	9	
収入－支出	0	462	462	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成22年度一般会計予備費により国際学术交流施設改修の交付を受けたため、予算額に比して決算額が156百万円多額となっています。
- (注2) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付額が見込み額を上回ったため、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注3) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国等からの受託研究の獲得に努めたことと並びに帯広畜産大学基金の受入を開始したため、予算額に比して決算額が349百万円多額となっています。
- (注4) 前中期目標期間繰越積立金については、予算段階では予定していなかった執行が計上されたため、予算額に比して決算額が37百万円多額となっています。
- (注5) 施設整備費については、(注1)及び(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が158百万円多額となっています。